

せきしん

2014, 冬

特集

加齢と ホルモン変化

リラックス脳の作り方
ストレスが原因で起こる病気

ラジオ体操で生命力もアップ
体を斜め下に曲げ胸を反らす運動 ほか



赤心堂病院

SEKISHINDO

明けましておめでとうございます

本年もよろしくお願いいたします
私達は、皆様に安心していただける医療を目指し、地域に貢献してまいります。

医療法人社団 尚篤会

赤心堂病院

赤心クリニック

尚誠クリニック

(赤心堂総合健診センター)

上福岡腎クリニック



年頭のご挨拶

明けまして

おめでとうございます

皆様平成二六年のお正月をいかがお過ごしでしょうか。私ども尚篤会と誠会は、かねてより念願でありました合併がこの度実現いたしました。

今後は、今まで以上に各々の施設間での連携を深め、地域医療の貢献に一層努める所存でございます。また、日頃より救急医療等に力をそそぎ、より社会性のある病院に向かっていこうと考えております。

昨年は異常気象の影響か、「今までに経験したことが無いような……」という言葉をつたびたび耳にし、心を痛めました。今年こそは平穏無事であってほしいと祈っております。

また、このところ、世の中そして医療に關しても変貌が激しく、足元を見失わないようにすることで精一杯ですが、こんな時にこそもう一度ふりだしに戻り「赤心」(まごころ)の精神を再認識して、変えるべきものは変え、守るべきものは守り、ご期待にお応えできるよう努力していかなくてはと感じております。

皆様方のご指導、ご鞭撻、よろしくお願ひ申し上げます。

赤心堂グループ

医療法人社団 尚篤会

理事長

市川 祥子

常務理事

市川 誠

赤心堂病院

病院長

関谷 繁樹

赤心クリニック

所長

内島 豊

尚誠クリニック

所長

真宮 裕

(赤心堂総合健診センター)

上福岡腎クリニック

事務長

金子 修一

看護部長

前園 康子

ご挨拶

赤心堂病院 病院長 関谷 繁樹

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中に賜りました皆様のご厚情に職員一同、心より御礼申し上げます。

昨年は本邦では伊豆大島で台風26号による大雨で、土石流が発生し40人余りの方が亡くなり、多くの方々が被災されました。またフィリピンではレイテ島を中心に台風30号による大津波のような高潮で数千人が亡くなり、被災者は数百万人ともいわれる未曾有の大きな自然災害がありました。被災された方々に心からのお見舞いを申し上げます。

さて本年4月には消費税率が5%から8%へアップされます。また一昨年に誕生した安倍内閣の経済政策、いわゆるアベノミクスにより物価の上昇が進んでおります。このため当院でも給食用の食材をはじめ光熱費等の諸経費の上昇もあり、病院経営は圧迫されつつあります。皆様もご存じのように医療費には消費税はかかっておりませんが、病院が購入する薬やガーゼ等の衛生材料、先述の給食用の食材、光熱費をはじめ購入する全ての物品やサービスに対して病

院は消費税を払っており、4月以降この額は確実に大きくなります。

4月には2年に一度の診療報酬(国が決められている診察料や手術費用、検査料、薬剤費などの値段)の改定が実施されます。これによりどの程度、消費税増税や諸経費の増加分が織り込まれるのか、私どもにとつては大変気になるところです。患者様にはご負担の増加をお願いすることになるかと思っております。新年早々、誠に恐縮ではございますがご理解ご協力のほどお願い申し上げます。

近年、当院でも手術や検査は体への影響の少ない小侵襲の手法が多くなるとともに、その件数も増加しつつあります。外科では虫垂炎や胆石症などは腹腔鏡や内視鏡により、婦人科の子宮筋腫や卵巣嚢腫のほとんどが腹腔鏡下での手術となっており、整形外科では膝や股、肘、手関節の関節鏡や手根管症候群の手術は関節鏡下に行う症例が増えました。

このような医療技術の進歩には新たな機器の導入や施設の整備を要します。赤心堂病院の定礎から既に40年余が経過し、建物の改修や整備を続けてまいりました。しかし診療やその他の業務の拡大に伴い待合室の混雑や病室の狭さ等、皆様にはご不便、ご迷惑をおかけしており大変心苦しく思っております。

厚生労働省や埼玉県の人口推定により、埼玉県では人口の高齢化率(65歳以上の人口の割合)は2010年には20.8%でしたが、2025年には28.6%、2040年には34.9%と全国一急速に高齢化が進むといわれ、75歳以上の高齢者は2010年の58.9万人から2025年には117.7万人へと倍増すると予測されております。それに伴い今後は医療需要もさらに増大することが予想されます。今後のこのような状況を考えますと、病院の建て替えや移転といったことも含めて検討していく必要があります。

昨年来、赤心堂病院グループでは理事長の意向により法人の改革を進めてまいりました。その結果、この1月からは赤心堂病院と赤心クリニック、尚誠クリニック(健診センター)と上福岡腎クリニックの4つの施設が1つの『尚篤会』として運営されることとなりました。今後はさらに公的性格の強い法人への移行も目指しており、地域に根差した医療を進めるべく努力して行く所存です。

最後になりましたが、皆様のご健康をお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



乳がん検診のご案内

マンモグラフィーによる乳がん検診

なぜ、これまでの乳がん検診では十分ではないのか？

日本の乳がん検診は医師が視て触って診断する「視触診」という方法で実施されてきましたが、厚生労働省研究班が行った「がん検診の有効性評価」では「視触診による乳がん検診は、無症状の場合は死亡リスク低減効果が認められるが有効性を示す根拠は必ずしも十分ではない」とのことから、乳房X線撮影（マンモグラフィー）の導入に関して早急な対応が求められるという結論が示されています。

また、厚生労働省がん研究助成金による「マンモグラフィー導入による乳がん検診の精度管理の確立に関する研究」では、マンモグラフィー実施のガイドラインとして、40歳以上の女性については2年に1回の視触診と、マンモグラフィーとの併用法による検診を行うことを提言しています。

ただ、日本人の乳がん発症年齢は40歳代がもっとも多く、30歳代からの予防が重要とされており。また近年乳がん患者数は年々増加しており、今後増加することが予想されます。

しかし、早期に発見・治療を行うことで100%に近い生存率が期待でき、乳房を残す乳房温存治療法が可能です。

そこで当施設ではオプション検査として乳房X線撮影（マンモグラフィー）を導入致しました。撮影方法は乳房を撮影台にのせ透明なプラスチック板で乳房を圧迫しながら撮影します。

この時若干痛みを伴いますが、乳房を圧迫し均等な薄い厚さにすることで、**少ないX線の量で乳房の中をより鮮明に診ることができます。**

乳がん検診

(乳房視触診とX線撮影とのセット)

左右 各1方向 (MLO)内外斜位方向撮影計2枚

★マンモグラフィー
読影認定医師
★マンモグラフィー
撮影認定技師(女性)
が行っております。

世界的に最も普及しているLORAD社の最高レベルの装置です。
2011年5月に最新の撮影機器に更新しました。

☆日本医学放射線学会の定める仕様基準に適合しています。

詳細については、当施設までご連絡ください。



乳がんに関する
参考ホームページ

日本乳癌学会(JBCS)

<http://www.jbcs.gr.jp/index.html>

日本乳癌検診学会

<http://www.marianna-u.ac.jp/gakunai/jabcs/gakkai.html>

医療法人社団 尚篤会 尚誠クリニック

赤心堂総合健診センター

〒350-1123 埼玉県川越市脇田本町23-1
TEL 049-243-5550
FAX 049-243-5507

日本総合健診医学会 優良認定施設
人間ドック学会認定医 人間ドック健診情報管理士
マンモグラフィ検診施設画像認定施設 読影認定医師・認定技師

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 平成25年活動報告 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

種 別	月	内 容	講 師
講演・勉強会等	平成25年1月	経管栄養について — 半固形化経腸栄養剤の検証 在宅に向けて—	栄養管理士 木坂 京子
講演・勉強会等	平成25年1月	VACシステムについて	KCI(株) 様
講演・勉強会等	平成25年3月	静脈血栓塞栓症予防について	コヴィディエンジャパン(株) 様
講演・勉強会等	平成25年6月	CTC開始に当たって	医師 山田 博文
講演・勉強会等	平成25年6月	IV-PCAに関する勉強会	医師 尾崎 道郎
講演・勉強会等	平成25年7月	麻薬一般の取り扱い方について	田辺三菱製薬(株) 様
講演・勉強会等	平成25年10月	院内感染対策勉強会 「抗菌薬の適正使用」	薬剤師 押切 利加子
講演・勉強会等	平成25年11月	透析患者勉強会 透析患者の便秘について	栄養管理士 山崎 美由紀 (株)ヤクルト 様
講演・勉強会等	平成25年11月	ATストッキングについて	(株)シグマックス 様
講演・勉強会等	平成25年12月	ノロウイルスについて	(株)杏林製薬 様



赤心堂グループは



看護師・助産師の皆さんを募集しております。 患者さんのために一緒に働きませんか。

〈患者様の権利〉

- 一、全ての患者様が人間として尊重され、良質な医療を受ける権利
 - 二、病気や治療について十分な説明と情報の提供を受け、自らの意思で選択する権利
 - 三、自らの診療記録の開示を求め、また個人の情報が守られる権利
 - 四、研究途上にある医療に関し、十分な情報提供を受け、判断し、拒否する権利
- 〈患者様へのお願い〉
- 一、医療提供者に対して御自身の健康情報は正確にお伝え下さい
 - 二、不明な点は遠慮なく質問しご理解いただければと思います
 - 三、院内の決まりごとはお守り下さい

医療法人社団 尚篤会

赤心堂病院

患者さんのための3つの宣言

当院では

- 1 患者さんへ十分な説明を行い、同意を得て医療を提供します。
- 2 患者さん御自身の診療情報を開示します。
- 3 セカンド・オピニオン(主治医以外の医師に意見を聞くこと)に協力します。



平成28年7月20日
赤心堂病院
登録番号 04013号

埼玉県医師会 埼玉県

病院理念

- 一、私達は赤心(まごころ)の気持で患者様に接し、常に患者様の立場を尊重することに努めます。
 - 二、私達は新たな医学知識と医療技術を習得し、地域の方々の健康と福祉の増進に努めます。
 - 三、私達は患者様の知る権利を尊重し、お互いの信頼に基づいて納得していただける医療の提供に努めます。
 - 四、私達は地域において、他の関連機関と連携して効果的な医療の実現に努めます。
- 日常訓
- 一、まごころで奉仕する施設
 - 二、いつでもかかれる施設
 - 三、皆様から選ばれる施設
- 医療法人社団尚篤会
赤心堂病院

医療法人社団 尚篤会



赤心堂病院

住所／川越市脇田本町25-19
TEL.049-242-1181(大代表)

- 診療科目 外科・整形外科・リウマチ科・産科・婦人科・内科・循環器科・消化器科・消化器外科・呼吸器科・泌尿器科・肛門外科・脳神経外科・小児科・皮膚科・乳腺外科・専門外来(糖尿病・乳腺外来・ストーマ外来)・内視鏡外科・麻酔科・形成外科・放射線科・リハビリテーション科
- 特殊治療装置室 人工透析室・CT室・MRI室
- 第二次救急病院指定
- 各種学級 母親学級、糖尿病教室

赤心クリニック

*循環器科・泌尿器科・人工透析施設
住所／川越市脇田本町25-18
TEL.049-242-8601

尚誠クリニック

*健診専門施設(赤心堂総合健診センター)
住所／川越市脇田本町23-1
TEL.049-243-5550

上福岡腎クリニック

*人工透析専門施設
住所／ふじみ野市霞ヶ丘1-2-27 ココナ上福岡2F
TEL.049-261-2300

ご不明な点はその場でお問い合わせ下さい

赤心堂グループ

ホームページアドレス <http://www.sekishindo.or.jp>